

公益財団法人教科書研究センター『論文集』の執筆要項【欧文用】

公益財団法人教科書研究センター（以下「本センター」という。）で編集される教科書研究に関わる『論文集』の執筆要項は、「大学院生の助成金による論文」「若手特別研究員委託研究の報告」などに適用されるものとします。これらの執筆者の方は、本執筆要領に従って論文や報告など（以下、「論文等」とします）を作成して本センターにご提出ください。

なお、「論文等」は、基本的に原著であって、他の刊行物に未発表、未投稿の論文とします。ただし、本センターの助成金で論文等を作成し、すでに他所で公開している場合には、その旨を論文等の末尾に記載します。

以下に示す事項以外は日本語の執筆要項に準ずることとします。

1. 「論文等」などの長さ

論文等の長さは、応募要領、覚書等に記載されている字数等を本誌の頁数に換算するものとします。本誌の1頁の文章部分は、次の2で触れますように、横22字、縦42行で2段組です。図表や資料等を含めて本誌頁数とします。

なお、大学院生の助成金による英文論文は6,000～9,000ワードです。

2. 原稿の書式

原稿はA4判の縦置き横書きとして、横22字、縦42行の2段組とします。

3. 1頁目の構成

1頁目は、題目、執筆者名、執筆者所属名、要約、キーワードから始めて、それに続いて本文が始まるものとします。題目、執筆者名、執筆者所属名、要約、キーワードは、1段組で作成します。

(1) 題目

題目は200字以内とします。副題がある場合、副題は150字以内とします。

先頭の2行を空けて題目をArial体で記述します。題目が2行にわたる場合、または副題がつく場合には、行間に1行を挿入します。

(2) 著者名・所属機関部局名

論文題目から1行空けて著者名をArial体で記述します。著者名の下に著者の所属機関名および部局名を記述します。

著者が複数の場合は、横に並べて記述し、1行に記述しきれない場合には、さらにその下に著者名と所属機関部局名の行を設けます。

(3) 要約

要約は600ワード（横40字、縦25行の1段組）以内とし、研究の目的、方法、主な結果が分かるように簡潔に明瞭にまとめることとします。なお、この要約は、本センターの『センター通信』に載せる概要と同じものとします。

要約には日本語のもの（1,000字以内）を添付します。

4. フォント

文字の大きさは、表題は 12 ポイント、それ以外は 10.5 ポイントとします。フォントは Times New Roman 体を標準とし、ゴシック体の指定のあるところは Arial 体を用います。

5. 和文の題目、著者名・所属部局名

本センターに論文等を提出する際には、日本語で題目、著者名・所属部局名を別記して提出します。

公益財団法人教科書研究センター「論文等」の概要

1. 『センター通信』のための「大学院生の助成金による論文」概要

「論文等」の要約を本センターの『センター通信』に載せる場合には、『論文集』の執筆要項 3 (3) の要約と同じものを、2 段組み（横（全角）25 字、縦 48 行）に直して概要として載せることとします。

2. 「若手特別研究員委託研究の報告」の概要

「若手特別研究員委託研究の報告」では、『論文集』の「要約」とは別に「概要」の提出が必要です。概要は、横 40 字、縦 40 行で 1 段組、2～3 頁で 4,500 字程度とし、題目、著者名・所属機関部局名、研究の目的、方法、主な結果が分かるように簡潔に明瞭にまとめることとします。

公益財団法人教科書研究センター『論文集』の論文等の提出

論文等は、定められた期日までに、次の 3 つの形式により提出します。

- (1) 印刷したもの 各 1 部（論文は綴じておくこと）
- (2) WORD（または一太郎）形式による電子ファイル（Windows 版に限る）
- (3) PDF 形式による電子ファイル（Windows 版に限る）

提出先は、次のとおりです。

〒135-0015 東京都江東区千石 1-9-28 公益財団法人教科書研究センター事務局

なお、(2) (3) は電子メールによる提出も可とします。メールアドレスは次のとおりです。

josei@textbook-rc.or.jp

公益財団法人教科書研究センター『論文集』の論文等の著作権

- (1) 論文等の著作権は本センターと著者に帰属します。
- (2) 論文を紀要、雑誌、ウェブ等で公表する場合には、事前に本センターの許諾を得てください。

